

音楽の気つき科学で 次世代の感性を育む

サテライト・イベント・マネージャー (PM)
指揮者
本日は、特別に、京都府立音楽院の学生が演奏いたします。

2022.10.10 休日
京都大学百周年記念ホール
京都市左京区吉田本町

● 13:30-13:40 開会挨拶・来賓挨拶 (開場：13:00)

● 13:40-13:55 プロジェクト説明
山脇成人 PM (広島大学特任教授)

● 14:00-15:20 PI 研究発表・音楽演奏

1. 音楽の力で子育てが「喜び」に満ちあふれる社会をつくる 明和政子 PI (京都大学教授)

2. 音楽の効果は種を超えるか？
高橋宏知 PI (東京大学准教授)

検証演奏①※

3. 耳に聴こえない音が心と体を癒やす
本田学 PI (NCNP 部長)

検証演奏②※

PI：課題推進者

4. 感性脳科学から迫る音楽の力～内受容感覚への
気つきと価値づけのメカニズム解明に向けて～
笹岡貴史 PI (広島大学准教授)

5. 気ぶきの脳生理反応の可視化によるポジティブ感
性最適化 町澤まる PI (広島大学特任准教授)

検証演奏③※

● 15:45-16:30 パネル討論・質疑応答

● 16:30 閉会挨拶

※音楽演奏による身体感覚の気つきと感性体験
指揮：西本智実 SPM/PI 演奏協力：MS9 スーパー
サイエンスオーケストラ+京都大学交響楽団メンバー

国立研究開発法人

2050年までに、ところどころの安らぎや活力を増大することで、精神的に豊かで躍動的な社会を実現
熊谷誠悠プログラムディレクター（京都大学）

MS9山陰プロジェクト概要

2050年のメタバース時代は実体験（身体感覚）を伴わない遊びや存在



01

2050年のメタバース時代は実体験（身体感覚）を伴わない遊びや存在

分野融合による
総合的取り組み



実体験

情報環境

